

美 いつまでも若々しく！ のヒミツをおしえます

第1回

気になるシミ

弾む肌に明るい肌色。ちょっとキレイがアップするだけで、気持ちもグンと若返るもの。
ここではそんな美のきっかけを手に入れる、「キレイの秘訣」を『よだ形成外科クリニック』院長・依田拓之さんにお伺いします。



院長 依田拓之

7年間の東京警察病院形成外科勤務を経て平成15年に日本形成外科学会認定専門医の資格を取得。美容外科クリニックで7年間院長を務めた後、平成22年によだ形成外科クリニックを開業。日本形成外科学会 (JSPRS)・日本美容外科学会 (JSAPS) 正会員

まずは「シミ」について学んでから、最適なアプローチを

年齢とともにじわじわと増えてくるシミ。でも安心してください。適切な処理さえすればシミは消せるものなんです。シミにはいくつか種類があり、それぞれ治療方法が異なるので、まず専門医に判別をしてもらうことが大切です。

シミの種類は大きく分けて4つ。1つ目は日光性角化症・老人性色素斑といい、紫外線を浴びた皮膚の光老化によって起きるものです。シミに悩む方の多くはこれに当てはまるでしょう。2つ目にソバカス。3つ目にニキビ跡や虫刺され跡などの色素が残った炎症後色素沈着症。4つ目に肝斑です。これは更年期などをきっかけに女性ホルモンのバランスが崩れ、頬や額、

唇にできるシミ。気をつけなければならぬのは、肝斑だけは解消手法がほかの3つと異なり、下手すると治療が逆効果になるケースもあるということ。それを避けるためにも、医師の診察を受けることをおすすめしています。

美肌&シミ消しの最新事情

今回ご紹介する「M22」という機器によるシミ治療は、先に挙げた1つ目の老人性色素斑に大きな効果をもたらす、かつてない治療機です。具体的にはシミに光を当て、その元となるメラニン色素を排除するのですが、従来のレーザー治療などと比べ、光の強弱や皮膚に入る深さを細かくコントロールできる点が大きな違い。肌へのダメージはほとんどなく、治療後はすぐ洗顔やメイクをしてもOKです。またシミ治療は表皮へのアプローチですが、より深く真皮まで届くよう光を当てると、たるみも解消するという効果も期待できます。首都圏ではすでに「M22」によるシミ治療が主流になっていて、女医さんの利用も多いそうです。シミが二つ消えるだけで、外出がもっと楽しくなる。ぜひ輝く肌を取り戻し、本来あるべき自分を心ゆくまで満喫してくださいね。



Before



After

個人差はあるが4~5回の照射でシミが気にならない程度になる。

「M22」はIPLのバイオニア・ルミナス社が開発したフォトフェイシャル承認機。



個人の肌色やシミの状態に合わせてきめ細やかなアプローチができる、最注目治療機器。シミの除去はもちろん、真皮層に働きかけることで皮膚のコラーゲンやヒアルロン酸を生み出す力を強化し、肌のハリとツヤをもたらすことができる。現在多くの美容クリニックがこの機器を採用している。

- 初回トライアル
..... 1万8000円(税抜)
- 3回つや肌コース
..... 12万1500円(税抜)

他メニューはホームページをご覧ください。



明るく静かで、落ち着いた雰囲気。治療を待つ間の不安も自然と和らぐ。



「シミは気になり始めが肝心」と話す院長をサポートするのは、副院長の滝澤 宏明さん。



YODA A.P.S. Clinic

よだ形成外科クリニック

仙台市青葉区花京院 1-1-6 Ever-i 仙台駅前 2F

☎022-266-1120 (完全予約制)

診療科目 / 形成外科・美容外科・美容皮膚科

受付時間(土日も診療) / ●9:30~12:30、14:00~18:30 ●土・日曜9:30~17:30 休診日 / 第1・3・5日曜、祝日

